

行政視察報告書

会 派：市民共同

視察場所：南北海道（函館市～北斗市）

視察議員：代 表 高屋敷 英則

幹 事 長 畑中 勇吉

顧 問 宮澤 憲司

事務局長 小倉 利之

日 程：平成 29 年 2 月 28 日（火）～3 月 1 日（水）

交通手段：自家用～新幹線～レンタカー

旅程表

月日	旅 程	宿泊・備考
第 1 日目 2/28（火）	久慈市役所==八戸駅==新函館北斗駅==北斗市観光交流センター 8:00 9:22 10:58 11:00～12:00 函館蔦屋書店==五稜郭タワー==函館山==ホテル 13:00 15:00 17:00 18:00	宿泊先： ルートイングランティア 函館五稜郭 住所：函館市本町 11-10 電話：0138-33-1550
第 2 日目 3/1（水）	ホテル==函館朝市==函館アリーナ==昼食（畑のれすとらん） 8:30 9:30 10:00 12:00 新函館北斗駅==八戸駅==久慈市役所 14:44 16:15 18:30	道内移動手段 日産レンタカー 電話：0138-77-2111

研 修 先：北海道北斗市～函館市方面

研修目的：久慈駅前整備計画に係る観光交流センターと

指定管理者制度の成功事例について

主な研修内容：

- ① 観光客誘致のための観光交流センターの取り組み
- ② 施設の指定管理者制度のとりくみ。
- ③ 民間図書館（蔦屋）の取り組みと現状
- ④ 防災のまち函館のとりくみ（防火のまち）

はじめに

久慈市議会、会派：市民共同 4 名は 29 年度から詳細設計にはいる久慈駅前開発施設整備の参考となるべく北海道新幹線の終着駅、新函館北斗駅と蔦屋図書館、函館アリーナを視察し駅前整備の外構や室内レイアウト、設備計画について研修して来ました。内容は、前述した 4 項目についてご報告いたします。1 泊 2 日の短時間の研修視察と視察先の函館市・北斗市ともに議会中ということで自主研修が中心で直接インホームションへの聞き取り調査となりましたが、往訪先の担当者が懇切丁寧に対応していただきました。感謝申し上げます。

① 観光客誘致のための観光交流センターの取り組み

平成 28 年 3 月 19 日にオープンした北斗市観光交流センターはまもなく 1 周年を迎えます。建設の着工は平成 25 年 6 月から平成 27 年 12 月までの 2 年 6 か月であり、隣接する無料駐車場 584 台とホテル

（建設中）の中にはさらにグレードアップした第 2 交流センターが整備されていました。

ここは一般社団法人北斗市観光協会が指定管理している施設であり昨年までの旧町村イメージからは一転し現在は新函館北斗駅の観光交流センターは鉄路・道路のアクセス拠点となっていました。



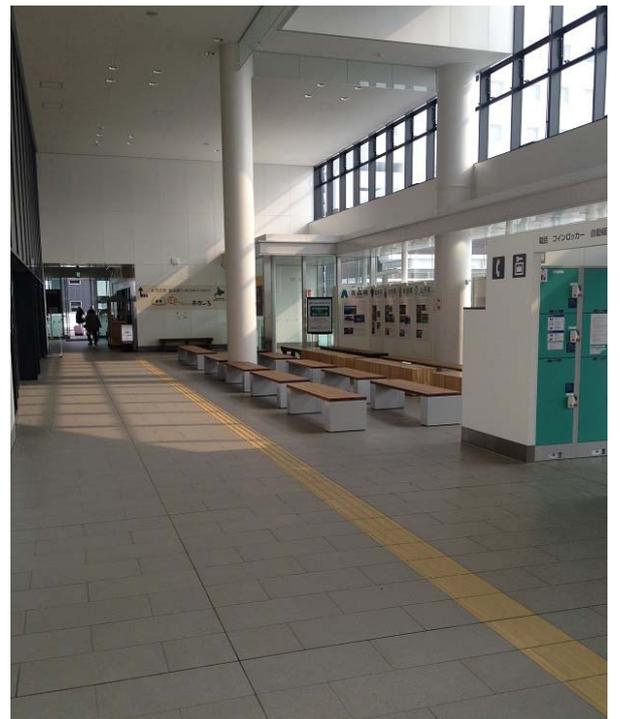
雪に覆われた新函館北斗駅の外観（右は新築中のホテル）



「ファベックス 2016」(主催: 日本食料新聞社)の惣菜部門で「金賞」に輝いたローストビーフ弁当



手荷物の預かりは1個500円



市民向けの「イベントホール」

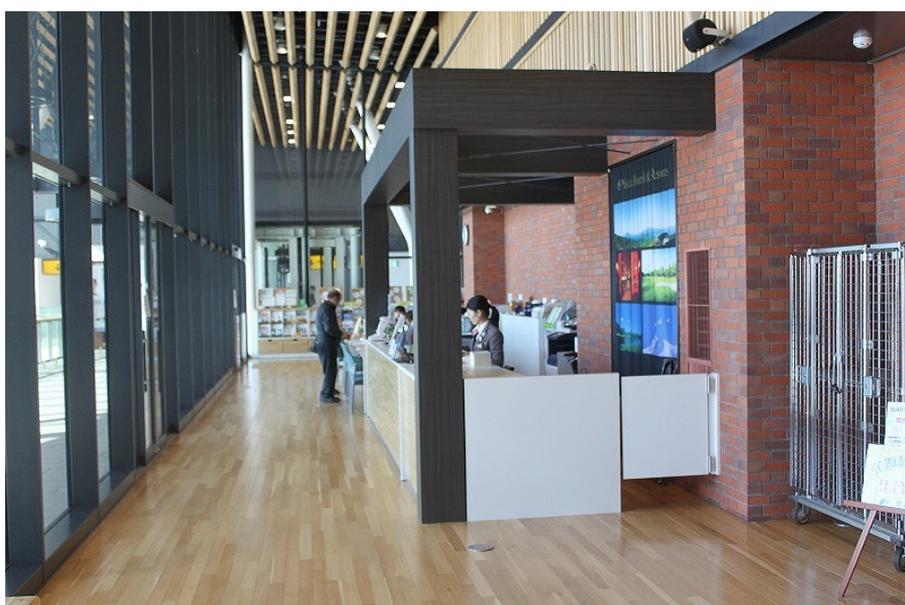
施設訪問の中で 久慈駅にも欲しいもの

- ・イベントホール：「北斗の剣」のケンシロウ像が建つこのホールは様々なイベントが開催される。会場は北斗煉瓦で覆われ防音効果も良好であった。
- ・お弁当の 41° GARDEN：お弁当のみならず土産品やカフェあり、隣接は自由に使用できる休憩スペースあり。
- ・アンテナショップ「ほっとマルシェおがーる」：北斗市をはじめとする北海道の様々な特産品を掘り起こし全国に発信している。

様々なお弁当がある中でも気になったのはウニ弁当 1,780 円とローストビーフ弁当 1,480 円です。これは「ファベックス 2016」（主催：日本食料新聞社）の惣菜部門で「金賞」に輝いた弁当です。昼食をとった後の視察で食べることは出来ませんでしたでしたが次の楽しみです。



待合室には北斗市出身日ハム選手のパネル



北斗市観光交流センターは常時 3 人のスタッフで運営



TEL
0138-84-1147
FAX
0138-84-1094
MAIL
welcome@
hokutoinfo.com

2F 北斗市観光案内所

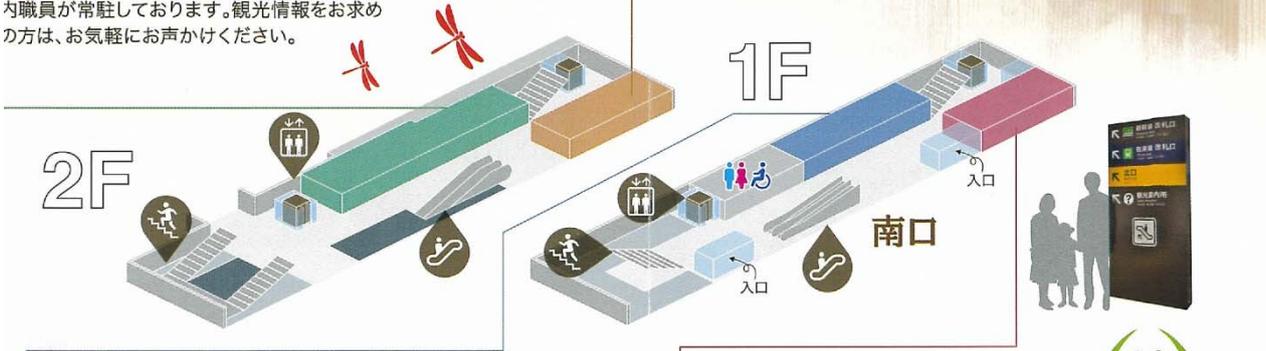
赤レンガと道南杉のコントラストを活かしたあたたかな空間。
インバウンドに対応する新しい「みなみ北海道」の観光情報発信拠点を狙っています。北海道や青森県の観光パンフレットを設置し、観光案内職員が常駐しております。観光情報をお求めの方は、お気軽にお声かけください。



Hours
8:00~19:00
TEL
0138-83-7114
FAX
0138-83-7558

2F 休憩スペース 「BENTO CAFE 41° GARDEN」

どなたでも自由に休憩いただける空間です。
奥には作りたての弁当が食べられるCAFEをコンセプトとした新ブランド「BENTO CAFE 41° GARDEN」が outlets します。テイクアウトのお弁当の他、コーヒーやソフトクリームなどその場で食べられるものも販売しております。



1F イベントスペース 「ほっとギャラリー」

赤レンガを背景とした空間です。北斗市の紹介展示、また、日本(世界)でもここにしかない「北斗の拳」ケンシロウ像を展示しています。
ミニイベント、PR活動などにもご利用いただけます。ご予約・お問い合わせは、北斗市観光協会へお電話ください。

TEL
0138-74-3566
(北斗市観光協会)

「北斗の拳」
ケンシロウ像



1F アンテナショップ 「ほっとマルシェおがる」



北斗市をはじめとするみなみ北海道の様々な特産品、隠れた逸品を掘り起し、その魅力を全国に発信します。北斗市の特産品でもあるトマトの甘みと酸味をミックスした新感覚のソフトクリームや、ふっくらんこの米粉を使用したスイーツなど厳選した商品を約450点販売しております。

TEL
0138-84-1146
FAX
0138-84-1196
MAIL
ogaaru@
hokutoinfo.com



旧上磯町(かみいそちょう)と旧大野町(おおのちょう)が対等合併でできた北海道で35番目の新市。人口46,804人/面積397.29km²の小規模市であります。

それに対する久慈市は人口35,149人/面積623.50km²であります。

面積は少ないことと、双方とも町であったことから派手さはなく函館のベッドタウン的な存在であり、第1次産業が主な経済活動であったようです。

都市開発が進み岩手県盛岡市の盛南開発をイメージすればわかりやすいだろうか新函館北斗駅から見渡せば田園風景の中にレンタカー、ホテル、ガソリンスタンド等が点在し、建設が加速化しそうな気配であります。

しかし、札幌まで新幹線がつながれば2時間30分で札幌着となり、新函館北斗は通過される懸念材料もある。



花巻東高校出身の大谷翔平選手が迎えてくれた

●その他、



バスターミナルの構造と景観

- ・バスターミナルはカラー舗装で仕切られバスレーンと昇降場の安全が確保されている。また、低床バスの縦列駐車とアーケードが人にやさしい構造となっており構内を乱横断する乗客もいない。



三橋道也生誕の地

・ 左側は三橋美智也生誕の記念碑がある。久慈市でも三船十段やタマシンアレン先生の碑や銅像があればいいと感じました。日ハムの岸里選手のパネルもいいですね。



雪国ならではの！駅構内にある雪置き場は格好の人口ソリ場になる。



白色を基調にした駅外構

駅舎と現在建設中のホテルの外観は濃紺、駅の外構は白色、2色で統一された色調バランスが絶妙に落ち着く。ホテルの裏には駅に隣接した市営の立体駐車場（収容 584 台）がある。久慈市の場合は駅ビルが阻害要因となり景観を損ねている。一日も早い撤去が望まれる。

② 函館アリーナ

北海道有数の一大温泉郷湯の川温泉街を要する函館・湯の川地区。また、函館空港、函館駅からアクセス良好な場所に最大収容人員 5,000 人規模の多目的施設「函館アリーナ」が建設されました。

大規模なスポーツ大会やコンベンション、コンサートなど多彩なシーンに対応できる「使いやすい」施設となっている。

総工費は 80 億という事ですが久慈市の総合運動公園プランとほぼ同額。久慈駅前開発においても地盤があまり良くないことが想定されるが、このアリーナでも杭基礎工事に費用が嵩み計画がとん挫しそうになったとの事です。

本施設は、財団法人函館市文化スポーツ振興財団・コナミスポーツ&ライフグループ共同による指定管理体制という事ですが、函館市文化スポーツ振興財団では、函館市民スケート場（夏場は競輪場）や函館市旧公会堂や他の文化施設等 8 施設を指定管理しているという事であった。

MAIN ARENA



メインアリーナ控室

誰もが「使いやすい」

ユニバーサルデザイン

整備内容 屋根付き身障者用駐車場/スロープ/UD歩行誘導マット/車いす対応エレベーター/
多目的トイレ(12箇所)/身障者用シャワー・更衣室(5箇所)/車いす用観覧席/
ランニング走路手すり/聴覚障がい者のための集団補聴システム

冷暖房完備です。
真夏も真冬も…
快適にご利用いただけます。

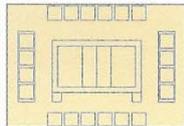


プロスポーツも「使いやすい」

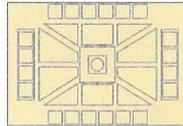
開催例 バレーボール・相撲・プロレスリングなど

センターコート形式は大観衆収容可能

センターコート形式でプロスポーツを催行する場合、2千席超の固定観客席に加え、競技面を取り囲む形で仮設観客席を配置することにより、バレーボールでは3千席超、相撲では座布団席を含め4千席超の大規模運用が可能となります。(※仮設観客席、座布団席などは主催者手配となります)



バレーボール



相撲

SUB ARENA



サブアリーナ内観



2Fホール



敷地面積 23,665.35m²

建築面積 10,058.41m²

延べ面積 15,693.70m²

構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造地上3階建



伊藤嘉大さんの説明に耳を傾ける市民共同のメンバー（武道館の剣道場）

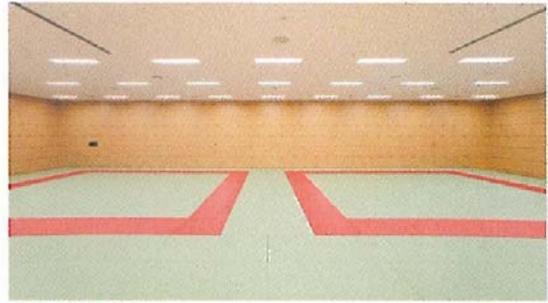


プロスポーツ認定室内競技場函館アリーナ
（メインアリーナ）では卓球愛好会が半分仕切り練習中

黒色を基調にした床や階段部分は、音楽ホールで使用の際のハウリングを防ぎ音の跳ね返りを軽減する防御効果があり、木目を基調にした集成材座席は落ち着きとゆとり空間を醸し出していました。



■ 1Fホール



■ 武道館



■ トレーニングルーム



■ キッズルーム



■ 会議室



■ スタジオ



函館アリーナの外観（駐車第数は 287 台）

●久慈駅前開発に参考になる**函館アリーナ**の取り組み

- ・キッズルームが広い、遊具が充実している。
- ・控室やゲストルームごとにトイレ化粧台が完備され、イベントには非常に使用しやすい設備となっていた。
- ・トレーニングジムは、コナミスポーツが入りプロの指導者のもと利用者に適した健康管理がされている。
- ・武道館の剣道場も時には会議スペースとなる。ただし、カーペットを敷き詰めるなど使用者さんに余計な労力を強いることになる。
- ・天井の照明灯は、水銀灯と LED の 2 通りで、非常時のトラブル等にはどちらかが生きていることで災害時の停電リスクを最小限にできる。
- ・駐車場 287 台、最大収容 5,000 人のメインアリーナである。久慈市の駅前開発は駐車台数はせいぜい 50 台未満で規模的に比較にならないが整備レイアウトやプレーヤーの動きに即した施設配置やきめ細かい気配りのスタッフには感心した。
- ・公益財団法人 函館市文化・スポーツ振興事業団が運営し、このアリーナの他函館山付近にある函館市旧公会堂や函館市競輪場（冬期間はスケートリンク）など 8 施設を、正職員 15 名、コナミスタッフ、パート・アルバイト総勢 45 名で管理運営しているとのことであった。「スゴイ」の一言。

電話で事前に連絡した際は対応が難しいとのご回答でしたが、対応して頂いた函館アリーナ伊藤嘉大主任理事様には感謝を申し上げます。

③**函館蔦屋書店**



函館蔦屋書店の外観

新函館北斗駅を視察した後に、函館市にある函館蔦屋書店を視察しました。久慈市でも駅前整備に伴い図書館の招致を依頼した経緯もあるということから、直営店である本店に立ち寄り研修をさせて頂きました。

国産材を使用した木目調の書棚・階段・デッキは、木のかおり、ぬくもりを感じるばかりではなく妙に落ち着くし、格子状に骨組みをあしらったことで通気性や視通が良好で開放感がある。

スギやヒノキなどの人工林を中心に本格的な利用期を迎えているにもかかわらず、国内の森林資源が十分に利用されず、適切な森林整備が行われていないのが現実である。そういう意味でも、木材が利用されその収益が林業生産活動に還元されるということであるから、久慈市においてもこの制度は活用するべきである。

植える、育てる、収穫する、上手に使うというサイクルが維持され、適正な整備や保全を続けながら、CO₂をたっぷり吸収する元気な森をつくることにもなる。林野庁が掲げる「木づかい」とは、暮らしに木材の製品をどんどん取り入れて木材を利用することにより森を育てるエコ活動が最終目的なので、木を使うことから、すべてが始まりまると言っても過言ではない。

最初に視察した新函館北斗駅も落葉材をふんだんに使っていたし、函館アリーナも同様に国産木材を随所に使用していましたね。

※テナントの案内

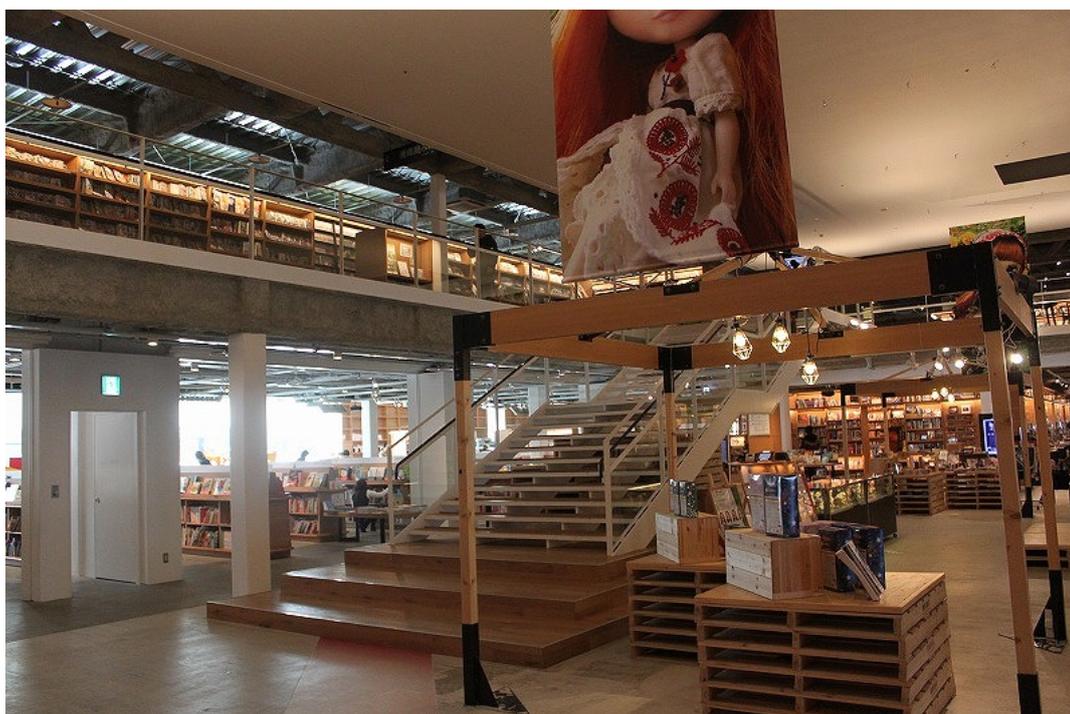
コーヒーショップ、携帯電話会社、コスメショップ、コンビニ、フラワーショップ、遊び道具の店、レストラン、エステ、スタジオ、サロン、セレクトショップ

※サービスの案内

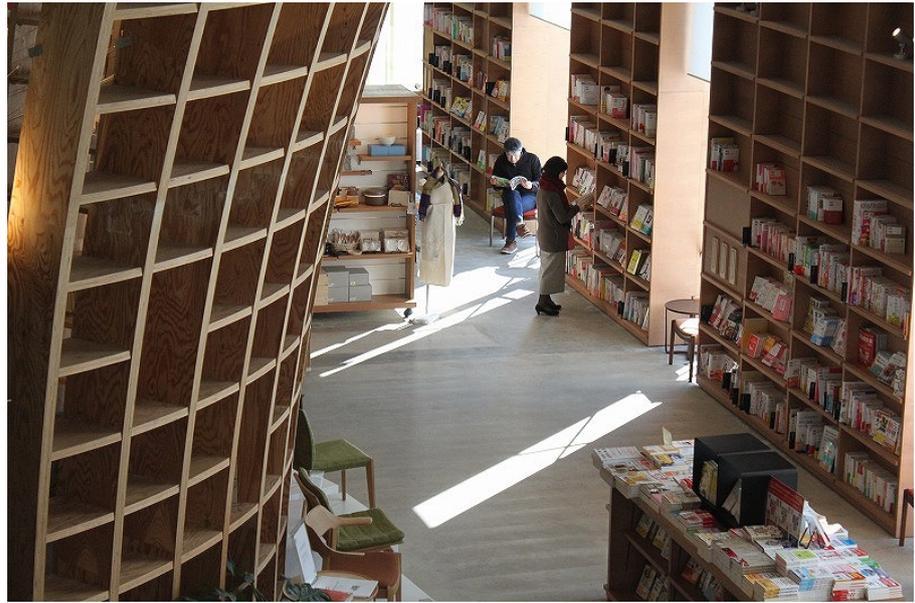
コンサルジェ、ギフト包装（無料）、配送（有料）、干返却、ゆったり返却、電話による取り置き、Tポイント、全て視聴、素早い商品位置の検索、取り寄せ

※商品の案内

音楽、ビジネス・専門職種、コミック、ゲーム・トレーディングカード、レンタルCD/DVD、生活百貨、読み物、こども読み聞かせ絵本、小部屋とマガジンストリート、コレクションルーム、文房具、クラフト・ラッピング



国産材を使用した会談と台座



国産材を使用した書棚



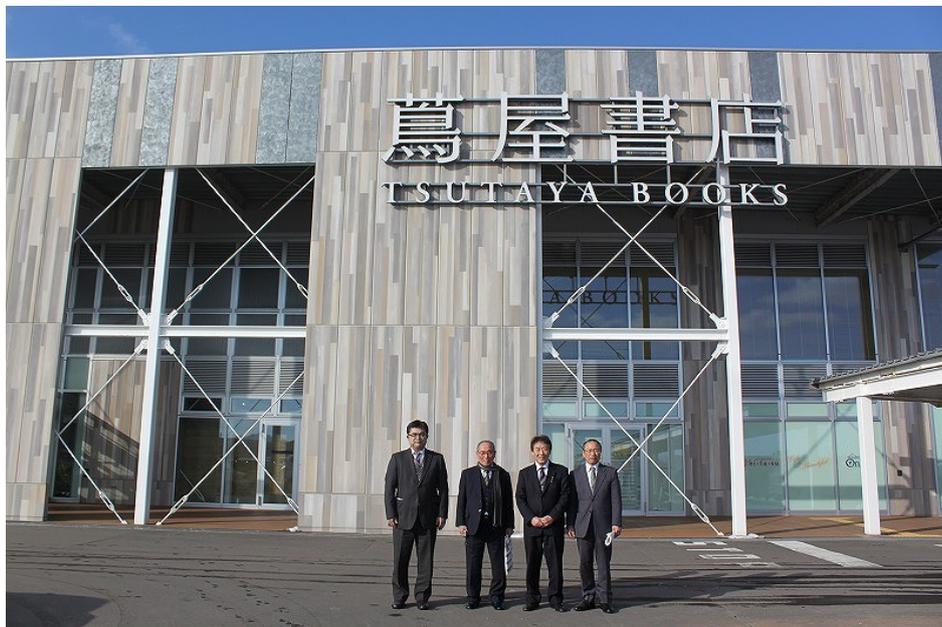
広いキッズコーナーではお父さんが見守



キッズコーナーに隣接するカフェコーナー



図書館内のいたるところに配備された休憩施設



2015年函館市都市景観賞を受賞した蔦屋書店前



④ 防災のまち函館

函館市は、外国の消火栓を参考にし函館市が設計した函館型三方式地上式消火栓 1 (937 年(昭和 12 年))を使用している。

函館市は昭和 9 年の函館大火の反省から、昭和 10 年に防火用水道の整備を始めた。

大火までは、消火栓が地下にある地下式消火栓を使用していたが、雪に埋もれてしまう上に、使うのに専用の器具が必要なため、素早く作業ができるように地上式消火栓の導入を決めたということです。昭和 9 年の函館大火に久慈市など岩手県各地から多くの救援物資やら義援金が贈られたことから、東日本大震災時には函館市から 77 年前の恩返しということで小型漁船 228 隻が贈られたといえます。

話は戻りますが、当時は防火水道整備事業の参考となる都市がなく担当者を米国に派遣する一方、消火栓のカタログや実物を欧州から取り寄せ、形や大きさを検討して決めたとようです。

函館型の特徴は、消火栓の内径が 150mm に 125mm の放水口が 2 器、65mm の放水口が 1 器と取水能力が大きい大量放水ができるということ、また栓体色が黄色のため目立つということです。

また、函館市内の街並みも早くからレンガ作りや鉄筋コンクリート作りとなっており、道路そのものが防火線として整備されたようです。



函館式消火栓（3方向に放水口がある）



函館山から見た耐火構造の建造物（手前左側が函館市旧公会堂）



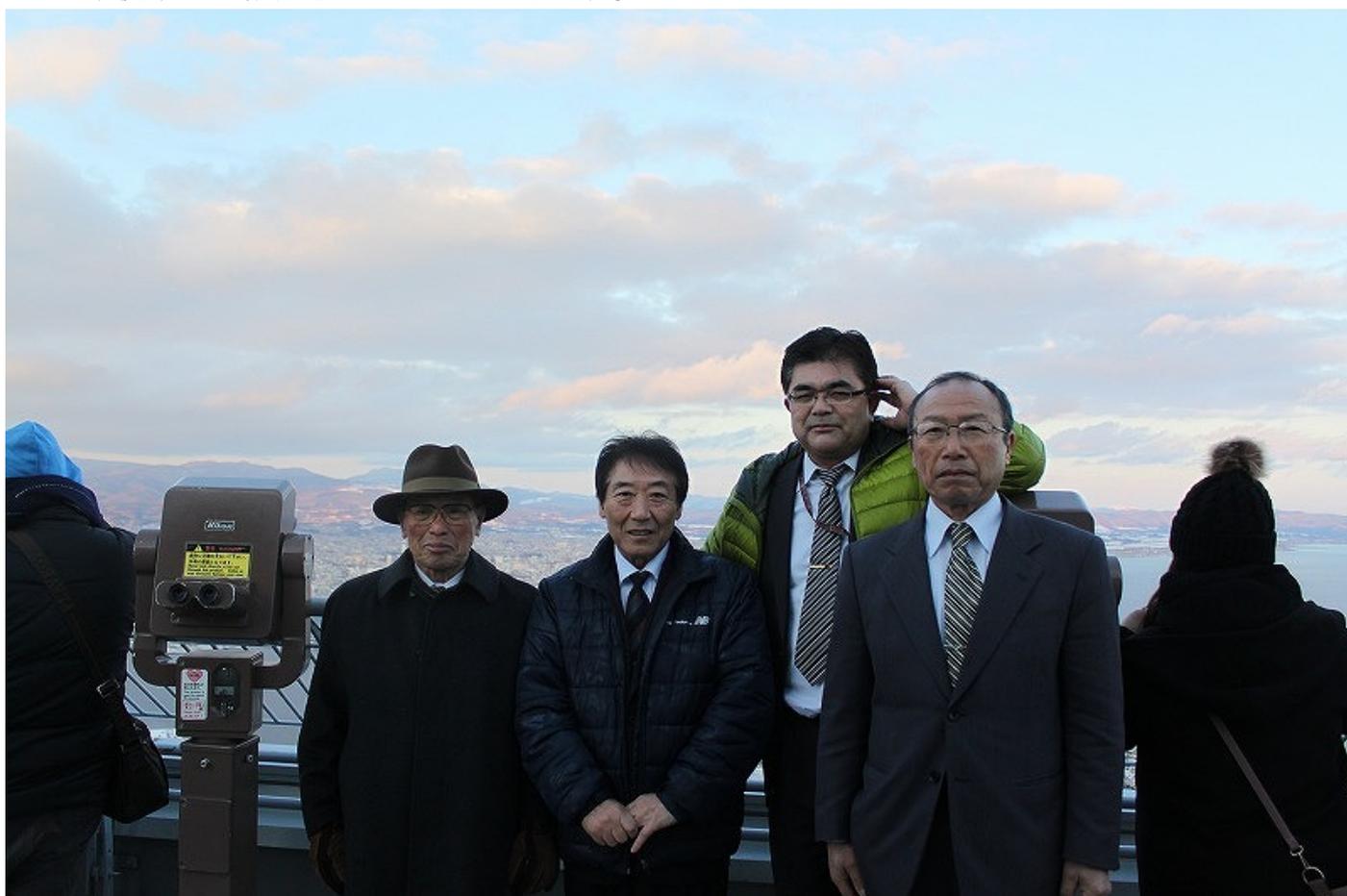
焼印煉瓦でつくられた建造物が立並ぶ街並み

※他に、指定管理施設として函館山展望台及び旧公会堂付近散策、五稜郭タワー及び公園施設について視察してまいりました。北斗市、函館市両市とも議会会期中で繁忙の折事務局対応はかなわなかったわけですが、台風10号襲来により延期しておりました、昨秋の計画を実行いたしたく訪問しました。いずれも、現地施設の担当者が懇切丁寧に対応していただき感謝しております。

特に、函館アリーナはメインアリーナ、サブアリーナを基より、控室やコナミ運営のスポーツジム、武道館等もご案内いただき感銘を受けました。

また、五稜郭タワーでは特別駐車場に誘導いただき温かいおもてなしを受けたところです。さらに、防災に強いまちづくりに取り組んでいる函館市についても追ってご報告をいたしますが議会開催中ということでとりあえずご報告のみとさせていただきます。

結びに、久慈市議会議員各位及び議会事務局の皆様の特段のご理解とご配慮にこころより感謝申し上げます。本視察のご報告とさせていただきます。



平成29年2月28日 函館山展望台

平成29年3月1日
久慈市議会議員市民共同
事務局 小倉利之